

問1

たかやまうこんぞう
高山右近像

たかつき れきし かた うえ か そんざい
高槻の歴史を語る上で欠かすことのできない存在である

たかやまうこん だいみょう すぐ ちゃじん
高山右近。キリシタン大名として、また優れた茶人として

さまざま ぶんや さいのう はっき たかつき
など、様々な分野でその才能を発揮しました。高槻カトリッ

きょうかい こうせき たた りっぱ そう た
ク教会にはその功績を称え、立派な像が建てられています。

そう なに
ではこの像は何でできているのでしょうか？

せっこう ひのき だいらせき みかげいし
ア.石膏 イ.檜 ウ.大理石 エ.御影石

答え：ウ

問2

ふじいちくがいがいていあと
藤井竹外邸跡

ばくまつ だいひょう かんしじん かつやく たかつきはんし ふじいちくがい
幕末を代表する漢詩人として活躍した高槻藩士・藤井竹外。

かれ けいしき かんし とくい ちくがい よ
彼はある形式の漢詩を得意としており、「〇〇の竹外」と呼ば

れていました。さてこの〇〇に入る漢詩の形式とは何でしよ

うか。

りっし ぜっく ふるし らくふ
ア.律詩 イ.絶句 ウ.古詩 エ.楽府

答え：イ

問3

のみじんじゃ
野見神社

のみじんじゃ え どじだい たかつきじょうさんのまる いち じんじゃ
野見神社は江戸時代の高槻城三ノ丸に位置する神社です。

じんじゃ とりい みぎて りっぱ ちょうずばち
神社の鳥居をくぐると右手に立派な手水鉢があり、そこには

え どじだい たかつきはん おさ ながいけ
江戸時代、高槻藩を220年間にわたって治めた永井家の

かもん ながいてっせん おお きざ
家紋である「永井鉄線」の大きなレリーフが刻まれています。

ながいてっせん つぎ
この「永井鉄線」は次のうちどれでしょうか？

ア.



イ.



ウ.



エ.



答え：イ

問4

ますがたもん いしがきいし
柵形門の石垣石

しょうこうかいぎしょ みなみがわ たかつきじょううまやくるわ もんあと しゅつど
商工会議所の南側に、高槻城既廓の門跡から出土した

いしがきいし お いし ふち そ やあな
石垣石が置かれています。この石には、縁に沿って、矢穴と

よ だいけい くぼ なら
呼ばれる台形の窪みが並んでいます。どうやってできたもの

なのでしょうか？

ア.石を運ぶ際にできた

イ.デザインとしてつけた

ウ.戦の際に矢が当たって欠けた

エ.石を割る際にできた

答え：エ

問5

きゅうこうへいだいよんれんたいせいもん
旧工兵第四連隊正門

きゅうたかつきじょう ほんまる にのまる さんのまる あとち めいじ
旧高槻城の本丸・二ノ丸・三ノ丸の跡地には、明治42年
(1909)から陸軍第四師団工兵第四連隊が駐屯して
いました。現在もその正門が城跡公園の北側に残り、往時を感
じさせるある文字が刻まれています。さて、何と刻まれてい
るのでしょうか？

- だいにっぽんていこく だいよん りくぐん こうへいたい
ア.大日本帝国 イ.第四 ウ.陸軍 エ.工兵隊

答え：ウ

問6

たかつきじょうあと
高槻城跡

げんざい しろあとこうえん え どじだい たかつきじょう さんのまる ほくせい
現在の城跡公園は、江戸時代の高槻城の三ノ丸、その北西
ほうこう やきゅうじょう にのまる にしがわ つき きこうこう ほんまる
方向にある野球場は二ノ丸、さらに西側、槻の木高校は本丸
にあたります。高槻城は明治7年(1874)に取り壊さ
れ、城の石垣石はあるものに利用されました。一体何に利用
されたのでしょうか？

- てつどうけんせつ しざい
ア.鉄道建設の資材
しろあと きねんひ
イ.城跡の記念碑
よどがわていぼう つ いし
ウ.淀川堤防の積み石
はかいしよう はんばい
エ.墓石用に販売

答え：ア

問7

れきしみんぞくしりょうかん
歴史民俗資料館

れきしみんぞくしりょうかん おもや やね ひらがわら まるがわら もち
歴史民俗資料館の母屋の屋根は、平瓦と丸瓦を用いる

ほんがわらぶき むねさき かざ おにがわら
本瓦葺です。その棟先を飾る鬼瓦のいくつかには、あるも

えが たてもの もともとしょうか
のが描かれています。これはこの建物が元々商家であった

なご いったいなん
名残りといえるものなのですが、一体何でしょうか？

- こめだわら こづち こぼん こねこ
ア.米俵 イ.小槌 ウ.小判 エ.仔猫

答え：イ

問8

はちまんだいじんぐう
八幡大神宮

はちまんだいじんぐう たかつきじょうない の み じんじゃ れきだい
八幡大神宮は、高槻城内にあった野見神社とともに、歴代の

たかつきはんしゅ しんこう あつ じんじゃ けいだい りっぱ ごしんぼく
高槻藩主の信仰が厚かった神社です。境内には立派な御神木

た ざんねん げんざい か
がそびえ立っていました。残念ながら現在は枯れてしまい、

みき ぶぶん のこ ごしんぼく あっとうてき
幹の部分を残すのみですが、なお御神木としての圧倒的な

そんざいかん ただよ ごしんぼく なん き
存在感を漂わせています。さてこの御神木は、何の木でし

ょうか？

- ア.ケヤキ イ.ヒノキ ウ.カツラ エ.マツ

答え：ア

問9

おおてもんあと
大手門跡

たかつきじょう そとほり めん じょうない じょうがい つう もん
高槻城の外堀に面して、城内から城外に通じる門があり
ましたが、このうち普段は閉ざされたままの門があり、「不
明門（あかずのもん）」と呼ばれていました。この「不明門」
はどの方角にあったのでしょうか？

ひがし にし みなみ きた
ア.東 イ.西 ウ.南 エ.北

答え：イ

問10

てらまち
寺町

たかつきじょうか おお じいん たいはん
かつての高槻城下には、多くの寺院がありました。その大半
げんそん きゅうじょうか ほくとうぶ てらまちすじ てらのまえまち
は現存し、旧城下の北東部に「寺町筋」や「寺之前町」という
ちめい のこ つぎ てらまち じいん
地名が残っています。では、次のうち、この寺町にない寺院
は次のうちどれでしょうか？

りあんじ ふもんじ こうしょうじ ほんぎょうじ
ア.理安寺 イ.普門寺 ウ.光松寺 エ.本行寺

答え：イ